

KURAYOSHI MINGEI TOUR

正しい心の表現体こそが美しいものだと思います。
そんな「物」との共同生活を願いたいと、いつも思います。

— 長谷川富三郎



倉吉民藝ツアー ～白壁土蔵群・郷土作家の足跡編～

出発日 2023年11月5日(日)《日帰り》



7



8



1

倉吉民藝ツアー

～白壁土蔵群・郷土作家の足跡編～

鳥取県倉吉市にはかつて、民藝の父と呼ばれる柳宗悦や板画家の棟方志功らと親交を深め、また自らも意欲的に創作活動を行なった長谷川富三郎という人物がいました。戦後、倉吉の民藝運動に深く関わるとともに、数多くの板画作品を制作。その作品は倉吉で生活する人々の暮らしに溶け込み、今も至る所で目にすることができます。

今回のツアーでは『倉吉の民藝』に焦点を当て、白壁土蔵群を中心に各スポットを訪ねながら、人々の記憶の中にあるエピソードとともに、今なお地域に色濃く影響を残す郷土作家たちの足跡をたどります。

『民藝って何?』という方や、倉吉をよく知らない方でも解説・ガイドを聞きながらじっくりと楽しめるツアーとなっています。ぜひ一緒に発見しましょう。



2



3



4



5



6

今回、ツアー中の解説&ミニ講座をご担当いただくのは・・・

渡邊 太 Watanabe Futoshi

大阪大学助教、大阪国際大学講師を経て、2018年に鳥取短期大学 国際文化交流学科 准教授に就任、2019年から教授、現在に至る。著作等:『同人誌「意匠」と倉吉の民藝運動』、『芸術と労働』(共著) など

ツアーに先行し、インタビューを行いました! ▶



ツアースケジュール

- 9:00 くら用心(受付)
- 9:30 くら用心(ミニ講座)
- 10:00 倉吉ふるさと工芸館
- 10:40 三好額縁店
- 11:50 山陰民具
- 13:00 喜太亭 万よし(昼食)
- 14:00 小川氏庭園 環翠園(お茶・お菓子・ミニ講座)
- 15:45 COCOROSTORE
- 16:30 解散



※イメージ

棟方志功が命名の『喜太亭 万よし』で蒸し寿司御膳の昼食。おかみさんから様々なお話もお聞きます!

- 1.小川氏庭園 環翠園
- 2,7.山陰民具
- 3.COCOROSTORE
- 4.倉吉ふるさと工芸館
- 5.三好額縁店
- 6,8.喜太亭 万よし



おみやげ

倉吉張子「因幡の白兔」柄の倉吉緋コースターを制作中です。ツアーにご参加された皆さま全員にこちらをおみやげとしてお持ち帰りいただきます。

※デザインに変更のある場合がございます。

- 【移動】・くら用心～喜太亭万よし：徒歩(観光ガイドがご案内します)
- ・喜太亭万よし～環翠園～COCOROSTORE：小型タクシー分乗(日本交通)
 - ・添乗員 / 無し(現地スタッフが同行します)

ツアー概要

- 【出発日】2023年11月5日(日)《日帰り》
- 【集合・出発地】くら用心(倉吉市東仲町2578)
- 【募集人数】15名(最少催行人数10名以上)
- 【ツアー代金】お一人様9,500円
- 《申込期限：10月29日(日)まで》



ツアー詳細お申し込み



本チラシからの旅行契約の申込は承っておりません。詳しくは当協会HPをご覧ください。

【エピソード紹介】

倉吉張子『因幡牛(いんぱくぎゅう)』『虎』

戦後、倉吉で開催された「くろぼく社 第一回創作郷土玩具展」にて板画家の長谷川富三郎(因幡牛)、染織家の吉田たすく(虎)が制作したものの。のちに、はこた人形などを制作する備後屋に意匠が譲られ、三好平吉・明によって作り続けられました。そして現在でも白壁土蔵群にある『はこた人形工房』によって受け継がれています。あらゆる作家がジャンルを横断し活発に交流していた当時の倉吉の芸術文化を感じる一つの出来事の一つのエピソードとして、ここに紹介します。



《リサーチ中》倉吉の民藝にまつわるちょっとしたエピソードや資料、ゆかりの品などをお持ちの方は、ぜひお気軽にお話をお聞かせください。(担当：会見)



企画実施：一般社団法人 倉吉観光マイルス協会
鳥取県知事登録旅行業第4-89号(一社)全国旅行業協会会員
鳥取県倉吉市魚町2568-1 TEL.0858-24-5371